

日本人は古くから美的意識が高く、
作る物には必ず意味がある。
日本人であることの喜び、
モノには必ず意味がある事を学び、
我々経営者にとって多くの
ヒントをいただきました。



第50年度 10月例会 **講師** 白扇酒造株式会社 代表取締役 加藤孝明 先生
演題「伝統から学ぶ ―世界に誇る日本のものづくり―」

とき 平成27年 10月9日(水) **ところ** 大垣フォーラムホテル

出席者 45名(正会員44名・一般聴講者1名)

平野宏司歴代から
講師紹介がありました。



北野英樹会長 挨拶
講師の加藤先生とのお話
や11月の企業訪問先にも
触れ、10月例会が始
まりました。



ものづくりへの拘りと意味を知る

OJB
ひるば

一般社団法人
大垣青年重役会



第50年度 第3号 平成27年10月26日発行
URL▶ <http://www.ojb.jp>

第50年度スローガン

伝統を創造しよう



「講演を拝聴して」

安田 佑次



白扇酒造株式会社 加藤先生より大変貴重なたくさん資料と共に、お話を聴かせて頂きました。

ゴギャン作「我々はどこから来たのか我々は何物なのか我々はどこへ行くのか」の絵をはじめ、たくさんさんの伝統行事、作品をご紹介いただくと共に、それらが全て現在私達が生活する社会の中で、当たり前前に活躍している物の元になっている！とおっしゃられた事、とても感動しております。日ごろ私が「これって凄いなあ」と思っている物や商品が、形にこそなってますが、実は何百年何千年前にすでに発想として存在していたということ。また、その考えを何百年何千年という時を経て形になっていったこと、非常におどろいております。

本日の演題「伝統から学ぶ」ことで、形にしていく。本年度スローガン「伝統を創造しよう」とは、こういったことではないかと勉強させていただきました。

今後50年度の研修をさせていただく際、とても参考になるご講演でした。加藤先生、長時間に渡り貴重なご講演、本当にありがとうございます。

また、このような貴重なご講演をご準備くださった北野会長はじめ役員の皆様、ありがとうございます。

「継ぐから繋ぐ」

五十川 晶



この度、岐阜を代表する蔵元のひとつである白扇酒造株式会社の加藤孝明先生から「伝統を学ぶ―世界に誇る日本のものづくり―」という演題のもと様々な題材を引用し、古くから日本人に備わっている「美的意識」「日本美のことは」等、その高い能力があることを学ばせて頂きました。また、私の実家の家業が酒屋で、同じ酒販売ということもあり、特に感慨深く拝聴させて頂きました。西洋人の特にフランス人が絶賛している縄文中期に代表される「火焔様式」といわれる土器には、正しく、この日本の美的意識がみられます。縄目に使われた紐は永遠を意味し、結ぶことでそれが縁結びとなる。現代の日本も存続しているだろう、この日本の美的意識の変わらない特徴は、素早く、確かな創作を実行することであり、技術をこの上なく見事に操ること、仕上げる作品を前にして長い時間考える、この二つです。つまり、この縄文精神とでもいうものが、今日の美的意識のルーツとなっているかもしれません。先人たちが培ってきた知恵、こだわりの技術や想い、そしてこの引き継がれた大切なDNAを彼らの子孫でもある我々が、今日、日本人としてのアイデンティティを持ち、世界に誇るべきなのです。「広報支援事業」という縁を生業としている私にとって多くの貴重な気付きと学び、そして繁栄のヒントを預けたことに心より感謝致します。本当にありがとうございます。

NEWS LINE

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 第50年度 10月例会 | 1 |
| ニューメンバースクール・新入会員紹介 | 2 |
| 会員委員会・記念講演会 告知 | 3 |
| 今月のドネーション・各種お知らせ
四季の会・OJB プレスリリース | 4 |

第50年度「ニューメンバースクール」

とき：平成27年
9月28日(月)

今年度は、「鈴木屋」にて、安田智和先輩、栗田一美先輩を招き、特別会員のお二方と歴代会長から「OJB」としての心構え」を新入会員の皆様へエールも含めお話しいただきました。総勢26名の会員で行われました。



安田智和 先輩
例会以外に於いての人間研鑽。旅行・葬式に参加する意義。「本質を見抜く洞察力」「挑戦」についてお話しいただきました。



栗田一美 先輩
仲間を作つてまず居場所を作つて下さい。年度毎会長への思いを理解する。3K会社家族と会のバランスをとり円満な生活を送つて欲しい。とエールをいただきました。



北野英樹 会長
はじめりの挨拶



大橋誠治 副会長
締めめの挨拶

歴代会長の皆様からお話しいただきました



第42年度 渡部弘幸 歴代



第44年度 羽田義慎人 歴代



第45年度 平野宏司 歴代



第46年度 松本正平 歴代



第47年度 浅野信哉 歴代



第48年度 長屋是通 歴代

新入会員の皆様の自己紹介風景



五十川 晶一 新入会員



臼井 俊治 新入会員



奥村 浩年 新入会員



川合 敏博 新入会員



高木 一也 新入会員



西川 可一 新入会員



野原 実 新入会員



吉田 光利 新入会員

2次会もムードメカ西川新入会員を中心に盛り上がりました。栗田一美先輩の「生お見事コール」を伝授いただきました。

「新入会員紹介」PART②

「OJBに入会して」

奥村 浩年



大垣青年重役会の皆様、はじめまして。広告看板・店舗看板の制作、取り付けをさせていただいているインパクト・サインサービスの奥村浩年と申します。

約10年ホテルマンとして働いた後、オーダー家具を作る義兄の影響もあり、内装業や店舗に関わる仕事に興味を持ち店舗看板を作る看板製作をする会社へ転職し営業、現場職人を経験を経て独立致しました。

ホテルマン時代は、お客様の笑顔を、看板屋ではお店の繁盛を後押しする黒子として頑張っております。

大垣青年重役会では諸先輩方と共に多くの学びや気付きをいただきより強力な黒子となるべく成長していきたいと考えております。

皆様の世話になる事ばかりかとは思いますが宜しくお願いいたします。

「OJBに入会して」

高木 一也



大垣青年重役会の皆様はじめまして。高木一也と申します。

会社は総合建設業をしており、まだ入社して3年目です。前職は小売業で現在は全く違う業種に挑戦しているので毎日勉強だと思いい業務を行っています。

私の生まれは大垣市ですが、高校を卒業後、大学、就職とほとんどを県外で生活してきたため、恥ずかしながら地元である大垣市について何もわからないまま、今に至っております。この度、大垣青年重役会に入会させていただきます。諸先輩方との交流の中で大垣市という街を知り、また、建設業ではない他業種の方との交流で私のこれからの視野を広げていける機会につなげたいと考えています。

私自身まだまだ未熟者ですが、これからの大垣青年重役会の一員ということを感じて会に貢献していきたいです。どうぞよろしくお願い致します。

「OJBに入会して」

川合 敏博



大垣青年重役会の皆様、はじめまして。川合敏博と申します。

大垣市にて父の経営する産業廃棄物処理業の営業と大垣インターの北にて自分自身の経営する接骨院をさせて頂いております。接骨院という業界に飛び込み14年。自宅と職場以外の場所にあまり出ることなく過してまいりました。

仕事としては常にチャレンジ精神、挑戦者で生きてきたつもりではありましたが知らぬうちに小さく取まづいていく自分に気がつき行動を起こしたのがきっかけであり入会の動機でもあります。

現在、父の経営する会社にて次期経営者としての勉強をさせて頂いております。社会勉強不足、経験不足を実感しております。

世間知らずで言葉知らずではありますが皆様の所作、経験のお話から学び大垣青年重役会の発展と地域への社会貢献できれば幸いです。

「よろしく お願いします」

西川 可一



この度、50周年という記念すべきときに大垣青年重役会に入会させて頂いた事を光栄に思います。

私は、大垣駅前商店街青年部と石黒塾を通じて知り合った北野会長、松本元会長、近沢会員、そして上野会員の薦めにより入会を決意しました。初めて例会に参加させて頂いた折、以前よりつながりのある方々がいらっしゃいましたので、大変心強く感じました。

さて私ごとではありますが、お酒を通じて大垣の魅力や伝える活動を行っております。他人に薦めることができるお酒をつくらうから始まりましたが、現在では日本各地を巡るうちにお酒を通じた交流で多くのことを学んでおります。

会の活動は何もわかりませんが皆様より勉強させて頂き、大垣青年重役会の発展のため、頑張る所存でございます。

何卒、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

委員会コラボレーション企画 第②弾 「会員委員会」

あなたの知り合いと知り合いたい



何卒、よろしく、おねがいします!

会員募集のコーナー

会員委員会は一緒に学んでいける、仲間を募集しております。

今期50周年を迎える「大垣青年重役会」が60年・70年と継続していきけるよう、皆様のお力をお借りして多くの新入会員を獲得していきたいと考えております。そんな思いから、今回から、「ひろば」を活用した会員募集のコーナーを発信してまいります。

1回目の今回は、会員委員長・副委員長は誰なのか知っていただき、新入会員候補に、お心当たりがあるときは、お気軽にお声掛けいただけるよう顔写真と連絡先を掲載させていただきます。

また、今回の封入の中に、紹介情報チケットを入れさせていただきます。ご了承ください。そちらのご活用もお願いいたします。

待ってるぞー！
いくぞー！



いつでも、
どこでも、
何度でも。

メガネな2人
会員委員会
動きます!

会員委員長 川瀬 竜也

電話番号・090-4440-5378

フォローはお任せ!



会員副委員長 稲尾 大介

電話番号・090-3384-2883

OJB 修行中!



創立50周年記念講演会 シリーズ告知 第①弾 講師紹介

皆様は「齋藤孝」先生を

ご存知ですか、とにかく楽しめる講演聴けます。



記念講演委員会の方が

明治大学
文学部教授
齋藤孝先生の
講演会を聴いた感想です。

〇倉氏

ハイテンション齋藤ワールドが一体感ある講演会を作り出していました。

〇橋氏

会場の盛り上がりには驚きました。

安心して下さい。本当に面白いです。

講演会企画第①弾

50周年記念講演会

成功に向けての

事前説明会

日時 11月24日(火)

19:00~21:00

受付 18:45開始

場所 いろはにほへと

大垣駅前店

大垣市高屋町1-1501-3

TEL 0584-8117305

会費 3,500円

尚、出欠のご連絡は、出欠メールにてご返答下さるようお願いいたします。

皆様ご参加お待ちしております。

不明な点などございましたら、

記念講演委員会委員長 小倉まで

ご連絡下さいませ。

TEL 090-6343-17787

Email oguraidk@occh.jp

北野会長よりOJBの皆さまへ
「OJBらしい経営者のための講演。そして一般の聴講者も興味を持って楽しめる講演。それを両立しているのが齋藤先生です。先生は日本語教育やコミュニケーション論のスペシャリストとして多数の著書を執筆され、テレビにも出演されています。一般の方の知名度も好感度も大変高い先生です。満足していただける講演会になると確信していますので、ぜひ、多くの方に声を掛けていただきたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。」

■北野英樹 会長

10月例会も大勢の会員に参加していただき、盛會にて終了しました。ありがとうございます。

■上野和幸 会員

9月の元氣ハツツ市で行った「子ども商い体験」の様子を大垣咲楽さんに掲載していただきました。当日は大垣市内のたくさんのお小生に商店街に来て頂けたので、是非、来年度も行いたいです。

■奥田祐太郎 会員

9月の元氣ハツツ市のポスターとチラシに娘をアツプで掲載していただきました。



■大橋宗介 会員

平成26年11月に無事結婚いたしました。幸せに生活できるようがんばります。上記写真は、北野会長が大橋会員に御祝いをお渡しした時の一枚です。

皆様への「お知らせ」

11月例会2次会(親睦委員会)

・日時 11月9日(月) 21:30~23:00
・場所 せいろむし中店 大垣市中町4番地
TEL 0584-175-11515

・会費 3,500円

企業訪問・株式会社泉屋物産店

・日時 11月19日(木) 10:30~14:30
・集合場所 大垣フオーラムホテル北側駐車場
※10:30集合
・会費 2,500円(昼食代として)

第50年度合同忘年会

・日時 12月17日(木) 開会19:00
・場所 日本料理 天近 大垣市栗屋町39
TEL 0584-181-3260

・会費 8,000円

第50年度合同忘年会2次会

・日時 12月17日(木) 21:30より
・場所 ラウンジ紫苑 大垣市本町1-7-1
TEL 0584-174-13001
・会費 4,000円

第2回長期計画委員会では――

我々はどこから来たのか、

我々は何者か、

我々はどこへ行くのか、

皆さんの考えるOJBのカタチについて、過去の歴史を学びつつ、ご意見を伺いたいと思っております。

日時 11月16日(月)

19:00~21:00
受付 18:45より

場所 イオンタウン大垣

EAST棟2階
コミュニティホールAホール

大垣市三塚町丹瀬463-1
0584-178-0609(代)

会費 500円

持ち物 概況資料、筆記用具

四季の会

10月16日(金)に「駅前にしき」にて行われました。特別会員16名の参加でした。



Skypeにて、四季の会とイタリア研修旅行を繋ぎました。

小林清治先輩と田中勝英先輩より記念すべき50周年、みんなで記念講演と式典、パーティを盛り上げようとしていました。



OJB PRESS RELEASE ――― ビジネスからライフワークまで、会員の情報交換・共有スペース

Business 「ビジネス特集」シゴトってここが、楽しい、面白い!



「電気がつく瞬間」

当社は地元である大垣を中心に一般住宅、店舗、工場関係の電気工事に携わった仕事をしております。現在の生活にはなくてはならない電気。重さも無ければ、見ることもできない電気。何もないとところに配線、通電し、明かりを灯す。自分が電気工事をやっていて最も好きなのが「明かりがパツとついた瞬間の顔」です。顔を上向き加減にし、口を少し開け「あつ、ついたね」という人の顔は年齢性別を問わずいい顔をしています。電気工事というのは決して華やかな仕事ではないかもしれませんが、これからもそんな人の顔が見られるように地道に仕事を続けていきたいと思っています。

情報提供：ダイモ電産
大平 晃嗣 会員



炊飯器キャンペーン用の集合写真

「即日対応と真心接客で感動創出!」

おうちでんきの困ったは電パークのはらへ! こんなキャッチフレーズのもと、当店では年中無休即日対応を基本として営業させて頂いています。どんな些細な事でも、依頼があれば喜んですぐさまとんでいく!素早い対応と真心接客でお客様に喜んで頂くことが、私はもちろん、当店スタッフみな喜びですね。

情報提供：株式会社のはら家電
野原 実 新入会員



葬儀等で使用される七条袷

「法衣の役割」

法衣と言っても、使う用途、儀式により様々な形や色があります。宗派によっても様々で、それぞれ既定のものがあります。儀式の中で、法衣は衣装として重要な役割となります。儀式を通して、法衣が一般の方の目に触れ、先祖を思う気持ちをより多くの人に持ってもらう機会となれば、幸いです。

情報提供：株式会社吉田法衣店
吉田 光利 新入会員